

知恵を出し合い、行財政改革を進める

9月定例議会が9月4日から開かれ、立岡脩二市長と小林二征教育長が行政報告を行いました。要旨を紹介します。



◆市長部局

本市は、危機的財政状況が続く中、大きな覚悟をしなければならぬときがきています。わたしたちは、財政再建団体に転落しないように、自ら血を流しても自力で行財政改革を進めなくてはいいけません。

国の地方自治体に対する考え方は、基本的には、身の丈にあった経営をなさいということ。赤字を解消するためには地方独自の制度や事業を止めなさい。国の制度に地方で上乗せするなどもつてのほかといわんばかりです。夕張市の例を見るまでもなく、わたしたちは財政再建団体に陥らないために、何でもする覚悟が必要となつてきています。まず、執行部、

職員が覚悟し一丸となり、市民の皆さんに状況を理解していただきながら衆知を集め、この難局を克服していきたいと考えています。

財政健全化計画を策定中

平成18年度から地方債許可制度が協議制度に移したことで、実質公債費比率という新しい指標を基準に、起債の制限などが行われることになりました。

昨年度の本市の実質公債費比率は17・7％でしたが、本年度の実質公債費比率は算定式の変更もあり19・5％となりました。この比率が18％を超えると、地方債許可団体へ移行することになり、許可団体は「公債費負担適正化計画」の策定に合わせて「財政健全化計画」を策定しなければなりません。地方債の発行に関しては、計画

の内容と実施状況などを勘案し、発行が許可され、公債費負担適正化計画において早期是正が求められています。

現在、計画を策定中ですが、今後は新規借入事業をより精査し、予定されている大型事業の見直しも必要となります。起債の発行に関し、公営企業会計も含め、その抑制に努めていきます。

市民2千人を対象に 市民まちづくり意識調査を実施

市民にとっての地域の課題や、市民ニーズを把握し、今後の事業計画や予算、組織など市政運営に役立てるため、無作為に抽出した満18歳以上の市民2千人を対象に、市の施策に対する「重要度」「満足度」などを調査する市民まちづくり意識調査を実施します。

都市計画導入における課題を把握するため現況調査を実施

都市計画の導入については、現在岡山県と協議をしながら、検討中です。このたび都市計画区域を指定した場合に、接道条件や、形態規制などの建築基準法上不適格となる建築物を調査し、都市計画導入における課題を把握するため、現況調査を実施します。

朝鮮通信使訪日400周年を 記念した朝鮮通信使行列を再現

11月にエーゲ海フェスティバル2007の開催に合わせ、朝鮮通信使訪日400周年を記念した「朝鮮通信使再現行列」などの各種事業を実施します。

これは、本市をはじめ岡山県や岡山市、大韓民国民団、県日韓親



今年も朝鮮通信使行列を再現します

善協会などの団体が実行委員会を組織し、合同で事業を実施します。

地域生活支援センタースマイル の相談支援体制の充実を図る

地域生活支援センタースマイルは、平成16年10月開所以来、精神障害者の相談支援と活動の場の提供をしています。

障害者自立支援法の施行に伴い、平成18年10月1日から、身体・知的障害も含めた3障害を対象とするさまざまな障害を持つ人々が、多数来所するようになりました。そのため、現在の2階だけの活動は、手狭で支障をきたしている状況です。

そうした中、新たに制定された岡山県障害者自立支援対策臨時特例事業の補助制度を活用し、相談支援体制の充実を図るとともに、

1階部分の改修を行い、卓球台・パソコンなどを設置。通所者同士がお互いの活動をサポートする場として、充実を図っていきます。

育児体験や子育て相談などの サービスを受けられる マイ保育園サポート事業

近年、核家族化の進行や生活様式の多様化などで、子育てや育児に不安を抱える家庭が、増加傾向にあります。

そのような中、岡山県では少子化対策の目玉として、妊婦や在宅で4歳未満の子どもを育てている家庭が、身近な保育園を「マイ保育園」として登録し、育児体験や子育て相談などのサービスが受けられるようにする事業（マイ保育園サポート事業）を推進しています。

本市も、公立・私立の保育園の協力が得られたので、事業展開していきます。

ゆめトピア長船を主会場に 健康フェスタを開催

「みんなで手をつなごう！ほけんふくし瀬戸内市健康フェスタ



今年は全市をあげて健康フェスタが10月13日に開催されます

備前地域ごみ処理施設建設 候補地として理解を求める

備前地域で建設するごみ処理施設建設候補地として、瀬戸内市と赤磐市が検討されていて、備前地域ごみ処理広域化対策協議会に資料を出して、共通認識することになりました。

これを受け、本市では候補地の検討・見直しを行い、長浜地区と師楽自治会の役員さんへの説明会を行い、候補地として名乗り出ることの理解をいただきました。また、土地所有者である会社からも事業同意書ももらいました。

台風4号、5号は大きな被害なし

7月8日太平洋沖で発生した台風4号は、本市には14日深夜から15日未明に最接近し、また海岸部では大潮にあたるため高潮被害が予想されるなど、気象情報に一時は緊張しましたが、幸い九州地方のような大きな被害はありませんでした。

しかし、雨量として一番多かった牛窓支所観測で、最大24時間雨量123ミ、時間雨量27ミであり、県道の冠水、市道、農道への土砂崩落、路肩法面崩壊などがありました。